

睡眠改善インストラクター育成講座における新型コロナウイルス感染症への対策について

一般社団法人日本睡眠改善協議会

当講座は対面の講義による系統だった知識の修得と定着、並びに最終日に行われる確認の認定試験が必須のために、ウェブ上でのリモート講義では不十分と考え、会場にて対面の講義を実施いたします。

つきましては、新型コロナウイルス感染が懸念されるなかで、講師・参加者の安全を第一に皆様に安心してご参加いただけますよう感染予防対策を下記のようにご案内いたします。

なお、今後、日本政府並びに関係機関の示す方針に準じ、更新する可能性がございます。その際は改めてご案内を申し上げます。

1) 講義会場

受講者は収容定員の20パーセント以下として3密を避けてソーシャルディスタンスを取ります。講師との間隔は2m以上を空けます。演台に飛沫防止パーテーションを設置します。受講生の座席も前後左右を開けた配置でレイアウトし、座席の前に透明な飛沫防止パーテーションを設置します。

2) 換気について

室内は常時、清浄な空気を取り込んでいます。空調設備は、絶えず外気を取り込み、フィルターを通過させて浄化した後に冷暖房して講義室に送り込むシステムになっています。また、床置き的大型空気清浄機も設置します。

3) 消毒について

「手指消毒液」（エタノール70%以上、国産）を設置します。

「消毒液」（エタノール80%、国産）にて室内消毒清掃を実施します。

4) 体温測定について

入室前、入口で非接触型体温計にて検温します。37.5度以上の方は接触型体温計にて再検温いたします。37.5度以上の方は申し訳ございませんがご出席をご遠慮いただきます。

5) マスク着用について

不織布マスクやフェイスシールドでは声が伝わりにくいため、講師はマウスシールド（口元カバー）あるいはフェイスシールドを着用します。

受講者の皆様はマスクをご持参ください。ご希望の方へはマウスシールドやサージカルマスクを差し上げます。

6) 講義室内でのご昼食は可能です。1階と道路向かい側にコンビニがあります。

また同じビルの**第一ホテル両国のレストラン（要確認）**もご利用できます。

ご参加の皆様へのお願い

1) 差し支えなければ、お手持ちのスマホに厚生労働省の「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」をインストールしてご持参ください。また、ご来場時には最新版のアップデートをお願いいたします。

2) 受講3日前から、並びに受講中は毎朝、ご自宅(ホテル)で検温をお願いします。次の症状があるときはご出席をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

下記は、大学入学共通テストの大学入試センターの「健康状態チェックリスト」です。

(A) で1項目以上、または(B)で2項目以上該当する場合は、事務局へご連絡の上、育成講座への参加をご遠慮ください。

(A)

- ・発熱の症状(37.5度以上)がある
- ・息苦しさ(呼吸困難)がある
- ・強いだるさ(倦怠感)がある

(B)

- ・味を感じない(味覚障害)
- ・においを感じない(嗅覚障害)
- ・せきの症状が続いている
- ・下痢をしている(持病や食あたりなどの原因が推測されるものを除く)
- ・過去2週間以内に新型コロナ感染が疑われ、症状が続いている同居者がいる。
または過去2週間以内に入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国・地域の在住者との濃厚接触がある

3) 受講中、ご体調がすぐれない時はお近くのスタッフまでお申し出ください。

皆様が安心してご参加していただける環境づくりに注力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【受講できなくなった方への対応】

A) 出張中止命令や自粛要請、或いは、体調不良で受講できなくなった方には、COVID-19流行の状況を鑑み、受講料を全額ご返金します。あるいは、次回以降の受講料としてお預かりすることもできますので、いずれかをお選びいただけます。

B) 開催日当日、急遽、新型コロナウイルス感染が理由でご来場できなくなった場合は事務局までご連絡いただければ、A)と同じように対応いたします。なお、体調不良等で連絡が難しい時は無理せずに、後日のご連絡でもお受けいたします。